



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
 コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 一教
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 植野 悦匡 TEL 03-5298-1670
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,564	67.3	423	—	425	—	338	—
2020年3月期第1四半期	1,532	—	5	—	11	—	6	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 384百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 0百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	30.22	—
2020年3月期第1四半期	0.62	—

(注) 2020年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率につきましては記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	10,675	9,988	93.3	890.20
2020年3月期	11,146	9,836	88.0	876.72

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,959百万円 2020年3月期 9,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2021年3月期の配当予想につきましては未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現在算定中であり合理的に予測可能となった時点で速やかに開示する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	11,187,749株	2020年3月期	11,187,749株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	152株	2020年3月期	152株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	11,187,597株	2020年3月期1Q	11,187,597株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8
3. その他	9
最近における四半期毎の業績の推移	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、社会経済活動が制限される等極めて厳しい状況となりました。また、緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動は再開されつつありますが、依然として先行きの見通せない状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、レジャーの多様化や依存症対策を目的として改正された「風適法施行規則等」の影響等により、遊技ホールの新台購入意欲が低迷するなど厳しい市場環境が続いております。また、厳しい市場環境を背景にパチンコ・パチスロ機メーカーのコスト削減意識は高く、当社製品を含む構成部材のリユース（再利用）が一層浸透するなど、当社グループを取り巻く事業環境は厳しさが増しております。さらには新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、国家公安委員会において改正規則附則が改正され、当初2021年1月までに求められていた旧規則機の市場撤去期限が延長されるなど、同市場の見通しは極めて不透明な状況となっております。

かかる環境の中で当社グループは、従業員及び取引先を含めた関係者の皆さまの安全を最優先とした新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組み、組み込み機器市場（注1）に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらには新規事業と位置づけるミドルウェア、機械学習（AI）、ブロックチェーン、セキュリティの4領域における早期事業化に向けた活動に注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、組織再編やアライアンス、出資の検討等を積極的に実施いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比1,031百万円増（同67.3%増）となる2,564百万円となりました。売上総利益は売上高の増収に伴い前年同四半期比389百万円増（同70.8%増）となる938百万円、売上総利益率は同0.7ポイント改善となる36.6%となっております。

販売費及び一般管理費は、前年同四半期比28百万円減（同5.2%減）となる515百万円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費は、前年同四半期比55百万円減（同17.6%減）となる260百万円となっております。以上により、営業利益は前年同四半期比417百万円増となる423百万円、経常利益は前年同四半期比414百万円増となる425百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比331百万円増となる338百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。なお、セグメント別の経営成績は、前第2四半期連結累計期間より開示しているため、当第1四半期連結累計期間における前年同四半期比較の記載は行っておりません。

① LSI開発販売関連

LSI開発販売関連は既存事業であるパチンコ・パチスロ機向けと組み込み機器向け製品から構成されており、売上高2,502百万円、セグメント利益665百万円となりました。パチンコ・パチスロ機向けにおいて、グラフィックスLSIが前年同四半期比約5万個増加となる約17万個の販売、さらにはメモリモジュール（注2）製品が採用顧客の旺盛な需要に支えられ大幅な販売増加となるなど、パチンコ・パチスロ機向け製品を中心に好調な販売となりました。また、同セグメントにおける当四半期末の受注残高は3,828百万円となっており、堅調に受注が積みあがっておりますが、旧規則機の市場撤去期限の延長措置に伴う影響に加え、新型コロナウイルス感染症による先行きの不透明さから当四半期後半にかけて足元の受注は急速に冷え込んできており、今後の動向は注視が必要な状況となっております。

② 新規事業関連

新規事業関連はミドルウェア、機械学習（AI）、ブロックチェーン、セキュリティ領域に向けたスタートアップ事業であり、ミドルウェア、機械学習（AI）領域での売上高を中心に、売上高61百万円、セグメント損失93百万円となりました。

（注1）「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

（注2）「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で471百万円減少となる10,675百万円（前連結会計年度末比4.2%減）となりました。主な要因は、売掛金の減少（270百万円）、商品及び製品の減少（189百万円）等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で623百万円減少となる687百万円（同47.6%減）となりました。主な要因は、買掛金の減少（347百万円）、その他の流動負債の減少（248百万円）等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で152百万円増加となる9,988百万円（同1.6%増）となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（103百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなか、主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場の動向、さらには企業活動の停滞や事業環境変化に伴う影響などが不確定であるため、現時点で合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定といたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,071	7,997
売掛金	862	591
商品及び製品	1,080	890
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	88	103
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	10,103	9,584
固定資産		
有形固定資産	120	112
無形固定資産		
のれん	53	50
その他	25	22
無形固定資産合計	79	73
投資その他の資産	843	905
固定資産合計	1,043	1,091
資産合計	11,146	10,675
負債の部		
流動負債		
買掛金	662	314
未払法人税等	122	94
その他	487	239
流動負債合計	1,272	648
固定負債		
資産除去債務	38	38
固定負債合計	38	38
負債合計	1,310	687
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018	1,018
資本剰余金	861	861
利益剰余金	7,809	7,912
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,690	9,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	166
その他の包括利益累計額合計	118	166
新株予約権	3	6
非支配株主持分	24	23
純資産合計	9,836	9,988
負債純資産合計	11,146	10,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,532	2,564
売上原価	982	1,625
売上総利益	549	938
販売費及び一般管理費	544	515
営業利益	5	423
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
還付加算金	1	—
その他	1	0
営業外収益合計	5	3
営業外費用		
株式交付費	—	0
為替差損	—	0
営業外費用合計	—	0
経常利益	11	425
特別損失		
減損損失	—	0
投資有価証券評価損	—	0
会員権評価損	5	—
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	5	425
法人税等	△0	88
四半期純利益	5	336
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	6	338

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	5	336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	47
繰延ヘッジ損益	△0	—
その他の包括利益合計	△5	47
四半期包括利益	0	384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1	385
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した仮定について重要な変更はありません。今後、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、見積りと将来の実績が異なる可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、半導体製品の開発、販売事業を主要な事業としており、その他の重要性が乏しいためセグメント別の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	2,502	61	2,564	-	2,564
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,502	61	2,564	-	2,564
セグメント利益又は損失 (△)	665	△93	572	△148	423

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△148百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株発行)

当社は、2020年7月27日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行（以下、「本新株発行」という。）を行うことを決議いたしました。

1. 発行の目的及び理由

当社は、2020年5月28日開催の取締役会において、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、「対象取締役」という。）が株価変動のメリットとリスクを株主の皆さまと共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、対象取締役に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下、「本制度」という。）を導入することを決議いたしました。また、2020年6月30日開催の当社第25期定時株主総会において、本制度に基づき、対象取締役に対する譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を年額30百万円以内として設定すること、対象取締役に対して各事業年度において割り当てる譲渡制限付株式の総数は37,500株を上限とすること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を20年間から30年間までの間で当社取締役会が定める期間とすること等につき、ご承認をいただいております。

2. 発行の概要

① 払込期日	2020年8月11日
② 発行する株式の種類及び数	当社普通株式 24,240株
③ 発行価額	1株につき825円
④ 発行総額	19,998,000円
⑤ 資本組入額	1株につき412.5円
⑥ 資本組入額の総額	9,999,000円
⑦ 募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
⑧ 出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による
⑨ 割当対象者及びその人数並びに割当て株式数	当社取締役（※）4名 24,240株 ※監査等委員である取締役を除く。
⑩ 譲渡制限期間	2020年8月11日から2050年8月10日
⑪ 配当起算日	2020年4月1日
⑫ その他	本新株発行につきましては、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

3. その他
最近における四半期毎の業績の推移

2021年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2020年4月～ 2020年6月	第2四半期 2020年7月～ 2020年9月	第3四半期 2020年10月～ 2020年12月	第4四半期 2021年1月～ 2021年3月
売上高	2,564	—	—	—
売上総利益	938	—	—	—
営業利益	423	—	—	—
経常利益	425	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	425	—	—	—
四半期純利益	336	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	338	—	—	—
四半期包括利益	384	—	—	—
1株当たり四半期純利益	30.22円	—	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	10,675	—	—	—
純資産	9,988	—	—	—
1株当たり純資産	890.20円	—	—	—

2020年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2019年4月～ 2019年6月	第2四半期 2019年7月～ 2019年9月	第3四半期 2019年10月～ 2019年12月	第4四半期 2020年1月～ 2020年3月
売上高	1,532	2,332	2,602	2,797
売上総利益	549	668	799	930
営業利益	5	79	238	69
経常利益	11	83	246	194
税金等調整前四半期純利益	5	83	245	172
四半期純利益	5	80	240	135
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	83	242	136
四半期包括利益	0	65	298	125
1株当たり四半期純利益	0.62円	7.42円	21.64円	12.15円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	9,987	10,288	10,524	11,146
純資産	9,343	9,409	9,707	9,836
1株当たり純資産	832.60円	838.68円	865.48円	876.72円